

農林水産商工常任委員会資料

(令和5年8月21日)

項 目

- ・ 令和5年度第1・四半期各事業実績について・・・・・・・・・・ 2ページ
- ・ 台風第7号による佐治発電所内への浸水について・・・・・・・・ 3ページ

企 業 局

令和5年度第1・四半期各事業実績について

令和5年8月21日
企業局経営企画課

1 電気事業

(1) 販売電力量

- 第1四半期の全体での実績は、目標に対して102.5%、対前年比で130.3%となった。
- 水力発電は、第1四半期の降水量は鳥取で平年比171%、米子で151%、若桜で150%、茶屋で147%と、全体的に平年に比べて多く、発電量は目標比104.1%であった。
- 風力発電は、第1四半期の平均風速は平年比117%（風のエネルギー換算（風速の3乗に比例）：160%）と風況に恵まれ、中国電力ネットワークからの出力制御による停止要請及び2号機の不具合による停止（5/25～7/1）の影響があったが、発電量は目標比101.6%、対前年比でも154.2%であった。
- 太陽光発電は、日照時間は鳥取で平年比102%、倉吉で103%、境港で100%とほぼ平年並みであったが、中国電力ネットワークからの出力制御による停止要請があり、全体の発電量は目標比91.6%であった。

(単位: MWh)

区分		令和5年度			前年度 実績(C)	対前年比 B/C
		目標(A)	実績(B)	B/A		
水力	第1四半期	17,959	18,691	104.1%	13,129	142.4%
風力	第1四半期	1,296	1,317	101.6%	854	154.2%
太陽光	第1四半期	2,527	2,315	91.6%	3,147	73.6%
合計	第1四半期	21,782	22,323	102.5%	17,130	130.3%

(2) 販売電力収入

- 第1四半期の全体での実績は、水力発電と風力発電が目標を達成し、太陽光発電が目標発電量を下回りはしたが、目標に対して97.6%、対前年比で109.3%となった。
- 発電区分別では、目標に対し水力発電が100.1%、風力発電が101.6%、太陽光発電が90.8%となった。

(単位: 千円)

区分		令和5年度			前年度 実績(C)	対前年比 B/C
		目標(A)	実績(B)	B/A		
水力	第1四半期	226,751	226,989	100.1%	173,723	130.7%
風力	第1四半期	27,187	27,623	101.6%	17,903	154.3%
太陽光	第1四半期	99,595	90,453	90.8%	123,962	73.0%
合計	第1四半期	353,533	345,065	97.6%	315,588	109.3%

2 工業用水道事業

- 日野川工業用水は、契約数88社、契約水量35,240m³/日と前年に比べ3社、1,100m³/日の増となった。
- 鳥取地区工業用水は、契約数14社と増減はなかったものの、1社の契約水量の増により、契約水量は5,900m³/日と前年に比べ300m³/日の増となった。

区分		令和5年度			前年度			対前年比 A/B
		契約数 (社)	契約水量 (m ³ /日)	収入額(A) (千円)	契約数 (社)	契約水量 (m ³ /日)	収入額(B) (千円)	
日野	第1四半期	88	35,240	80,128	85	34,140	77,661	103.2%
鳥取	第1四半期	14	5,900	29,197	14	5,600	28,067	104.0%

3 埋立事業

(1) 新規売却及び長期貸付等

旗ヶ崎団地で1社と新規売却（一括）契約を締結した。

(単位: 千円)

地区	区分	売却先	売買契約締結日	面積(m ²)	売却代金
旗ヶ崎	売却(一括)	株式会社大協ホールディングス	R5.6.21	5,941.77m ²	76,055

(2) 一括即納売却、割賦販売、長期貸付の収入状況

(単位: 千円)

区分	一括即納売却	割賦販売	長期貸付	合計
第1四半期	76,055 (1社)	8,837 (1社)	42,139 (11社)	127,031 (13社)

※長期貸付の内訳は、毎月払1社、年払10社。

台風第7号による佐治発電所内への浸水について

令和5年8月21日
企業局工務課

令和5年8月15日～16日の台風第7号の接近により佐治発電所内へ雨水等の浸水がありました。現時点で把握した内容は以下のとおりです。

なお、その他の企業局施設の状況についても、河川水位の低下等安全が確保でき次第順次確認作業を行っているところであり、一部において土砂流入のため発電停止中の水力発電施設（横瀬川・私都川発電所）がありますが、今後稼働予定です。

1 浸水の経緯

(1) 8月15日(火)

13:21 屋外施設への雨水等の浸水を検知。

14:31 地階に設置している火災報知設備への浸水による警報に連動して水車発電機が自動停止。

16:00 この頃から河川水が越流し、発電所敷地内に浸水。(写真参照)

16:59 浸水による送電線への波及事故を防止するため、送電線への接続を切る。以降、発電所内が停電となる。

17:03 遠隔制御用情報伝送装置に故障発生。以降、各種機器の状況把握できず。屋外設置のWebカメラのみ動作(8月16日16時に停止。)

(2) 8月16日(水)

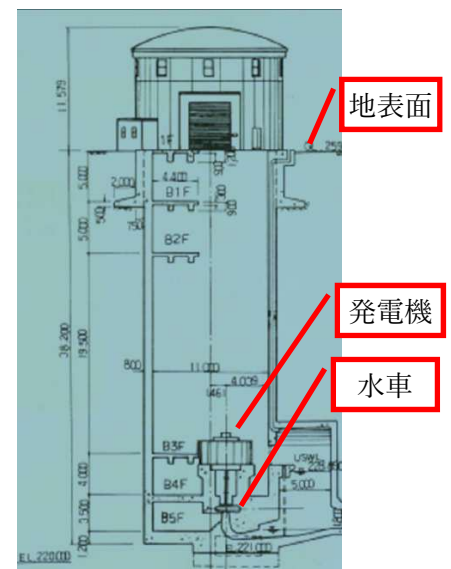
発電所に通じる国道が通行止めのため、被災調査できず。

2 現地確認状況(8月17日(木)午後)

- ・最下階(地下5階)は天井近くまで浸水。
- ・その他の階は浸水してはいないが、各種機器は泥水をかぶった状態。

3 今後の対応

発電所内への浸水状況及び各種機器への影響について詳細に調査する。



<発電所断面図>

<佐治発電所の概要>

- ・運転開始 昭和58年4月 (現在40年経過)
- ・設置場所 鳥取市佐治町河本 (佐治川に近接して設置、地下式)
- ・最大出力 5,000kW



<屋外カメラ映像：15日 16時>



<地下5階への階段：17日16時>